

2020年農林業センサス 農林業経営体調査（確報） ー高知県分ー ポイント

2020年農林業センサス（令和2年2月1日実施）は、農林業の生産構造、就業構造及び農山村等の農林業をとりまく実態を明らかにするとともに、農林業行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的に、1950年（S25年）以降5年ごとに実施している調査で、今回で15回目になります。

当調査は、農林業経営体調査及び農山村地域調査から構成されており、県と市町村を通じて実施した「農林業経営体調査」の本県分についてとりまとめました。

○全国同様、本県においても農林業の経営体数は減少（△3,497）している。

農業においては、個人経営体は減少（△3,205）しているが、法人化の進展により団体経営体は増加（+21）している。

○農業

- ・経営耕地面積規模別にみると、全国は10ha以上、本県は5ha以上の経営体が増加している。特に、本県の30ha以上の経営体の増加率（+120.0%）は全国の増加率（+8.4%）を大きく上回っている。
- ・経営耕地の状況を見ると、全国は、田、畑、樹園地すべての経営耕地面積が減少（△8.3%、△2.0%、△15.6%）しているが、本県は、畑の経営耕地面積が増加（+12.1%）している。
- ・販売金額規模別にみると、全国、本県ともに3,000万円以上の経営体が増加しており、特に、本県の3,000～5,000万円未満の経営体の増加率（+17.7%）は全国の増加率（+9.7%）を上回っている。
- ・データを活用した農業を行っている経営体数の割合は、本県は全国並である（本県16.5%、全国17.0%）が、中国四国ブロックでみると一番高くなっている。このうちデータを取得・分析して活用している経営体数の割合は全国2位となっている。
- ・農業を主な仕事とする基幹的農業従事者数（個人経営体）は、全国同様、減少（△3,985人、△17.1%）しているが、農業従事者数に占める割合（71.7%）は全国3位となっている。
- ・集落営農法人の推進と中山間農業複合経営拠点の整備推進や、次世代型こうち新施設園芸システムの普及推進などの取り組みが、上記の経営耕地や販売規模の増加につながっていると考えられる。

○林業

- ・全国同様、経営体数や保有山林面積が減少（各々△1,246 △58.6%、△36,020ha △37.2%）する中、森林施業の集約化や生産性向上などの取り組みにより素材生産量は増加（+27,495 m³ +5.0%）している。

<高知県の概況>	R2	全国 順位	H27	増減数 (R2-H27)	増減率 (R2/H27)
農林業経営体数	13,061	39位	16,558	△3,497	△21.1%
【農業経営体】					
農業経営体数	12,657	39位	15,841	△3,184	△20.1%
個人経営体	12,345		15,550	△3,205	△20.6%
団体経営体	312		291	+21	+7.2%
経営耕地面積規模別経営体数					
「5ha以上」	321		286	+35	+12.2%
うち「30ha以上」	11		5	+6	+120.0%
経営耕地の状況（経営耕地面積）	14,328 ha	42位	16,537 ha	△2,209 ha	△13.4%
田	10,169 ha		12,523 ha	△2,354 ha	△18.8%
畑	2,420 ha		2,159 ha	+261 ha	+12.1%
樹園地	1,739 ha		1,855 ha	△116 ha	△6.3%
農産物販売金額規模別経営体数					
「3,000万円以上」	358		298	+60	+20.1%
うち「3,000～5,000万円未満」	226		192	+34	+17.7%
農業従事者数（個人経営体）	26,993 人	41位
基幹的農業従事者数（個人経営体）	19,349 人	30位	23,334 人	△3,985 人	△17.1%
基幹的農業従事者数 / 農業従事者数	71.7 %	3位
【林業経営体】					
林業経営体数	882	13位	2,128	△1,246	△58.6%
保有山林面積	60,747 ha	17位	96,767 ha	△36,020 ha	△37.2%
素材生産量	572,006 m ³	9位	544,511 m ³	+27,495 m ³	+5.0%

<参考>

<全国の概況>	R2	H27	増減数 (R2-H27)	増減率 (R2/H27)
農林業経営体数	1,092,250	1,404,488	△312,238	△22.2 %
【農業経営体】				
農業経営体数	1,075,705	1,377,266	△301,561	△21.9 %
個人経営体	1,037,342	1,339,964	△302,622	△22.6 %
団体経営体	38,363	37,302	+1,061	+2.8 %
経営耕地面積規模別経営体数				
「10ha以上」	55,162	52,784	+2,378	+4.5 %
うち「30ha以上」	18,526	17,096	+1,430	+8.4 %
経営耕地の状況（経営耕地面積）	3,232,882 ha	3,451,444 ha	△218,562 ha	△6.3 %
田	1,784,900 ha	1,947,029 ha	△162,129 ha	△8.3 %
畑	1,288,829 ha	1,315,767 ha	△26,938 ha	△2.0 %
樹園地	159,154 ha	188,648 ha	△29,494 ha	△15.6 %
農産物販売金額規模別経営体数				
「3,000万円以上」	41,104	35,346	+5,758	+16.3 %
うち「3,000～5,000万円未満」	20,122	18,346	+1,776	+9.7 %
農業従事者数（個人経営体）	2,493,672 人	…	…	…
基幹的農業従事者数（個人経営体）	1,363,038 人	1,756,768 人	△393,730 人	△22.4 %
基幹的農業従事者数 / 農業従事者数	54.7 %	…	…	…
【林業経営体】				
林業経営体数	34,001	87,284	△ 53,283	△61.0 %
保有山林面積	3,322,691 ha	4,373,374 ha	△1,050,683 ha	△24.0 %
素材生産量	20,414,409 m ³	19,888,089 m ³	526,320 m ³	+2.6 %

<参考>

【農林業経営体】 一定規模以上の農林業生産活動を行う者

農業経営体：経営耕地面積が30a以上、露地野菜作付面積15a以上、農業生産物の総販売額50万円以上 など
 林業経営体：保有山林面積3ha以上、5年間に継続して林業を行い育林又は伐採を実施 など

※調査対象の詳細は、用語の解説「農林業経営体」を参照。